保守管理 及び洗浄方法	⚠警告	**保守基準** 本製品はリミテッドユース（使い切り）を目的として、除染が必要になるまで、又は化学物質の汚染によって廃棄が必要になるまでの間は使用できます。利用者が汚染されていないと判断した場合に限って再使用が可能です。 **修理方法** 修理はできません。 ●防護服や個人用保護具（手袋、靴、呼吸用保護具、フードなど）の適切な組み合わせや、どの位の期間タイベック®ソフトウェア®がその防護性能や着心地の良さを保ち、過度なヒートストレスがかからぬように特定の作業に着用可能か、また再使用のために汚れを適切に落とすことができるか、等については利用者が判断してください。 ●タイベック®ソフトウェア®は、リミテッドユース（使い切り）を目的として設計されています。損傷、改造、または汚染後は着用できません。 ●弊社はタイベック®ソフトウェア®の不適切な使用に関して、一切の責任を負うことはありません。 ●使用中に防護服に損傷を受けた場合や、すり切れが起きた時は使用を中止し、破棄してください。 **汚染除去の方法** 防護服が汚染された場合は、外側に触れないよう、汚染が拡散しないよう静かに脱衣してください。
	⚠警告	**お手入れ方法** 洗浄不可　洗濯不可　アイロン不可　ドライクリーニング不可　乾燥機不可 （洗浄・洗濯は防護性能に影響を与えます。例：帯電防止剤は洗浄・洗濯によって落ちる事があります。）
廃棄基準及び 廃棄の際に 考慮すべき事項	⚠警告	●物理的損傷（穴があいている、繊維が擦り切れている、毛羽立っている状態、切れている）が見られた場合、化学物質が付着した場合は破棄してください。 ●可燃性ですので火気及び高熱から離してください。タイベック®ソフトウェア®は135度で溶融します。 ●洗濯/ドライクリーニングは防護性能に影響を与えます。洗濯/ドライクリーニングにより、生地が収縮し、耐水度が低下します。
	⚠警告	●タイベック®ソフトウェア®は、環境を害する事無く焼却または指定された土地に埋め立て処分ができます。 ●使用後の防護服には、環境中の有害物質が付着している恐れがあるため、使用後の汚染内容とその度合いによって廃棄方法に制限が生じます。汚染された防護服は付着している有害物質（汚染廃棄物）と同じ方法で廃棄されるべきであり、国及び各自治体の指示などに従って処理をしてください。

●本製品のご使用前に、この取扱説明書を必ず最後までお読みいただき、十分ご理解の上、正しくお使いください。また、本製品と併用する他の保護具の取扱説明書もよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要に応じて繰り返しお読みください。
●この取扱説明書は、本製品を正しくお使いいただき、お客様への危害や本製品の損傷を未然に防止するためのものです。この取扱説明書に従わない使用や誤った取扱いにより、お客様が有害物質にばく露し、生命が危険な状態にさらされる恐れや、健康障害をきたす恐れ、製品が損傷する恐れ等があります。弊社では、本製品の不適切な使用に関して、一切の責任を負うことはありません。
●ご使用の前に、本製品が、お客様の用途、使用環境、作業内容等に適していることを十分に検討し、安全性を確認した上で使用してください。
●本製品到着時に、防護性能に悪影響を及ぼす懸念のある縫い目の異常や生地の損傷、ファスナー不良等の初期不良があった場合は弊社までご連絡ください。良品と交換いたします。

資料のご請求・お問い合わせ
0120-300355
E-mail　Tyvek.Japan@dupont.com

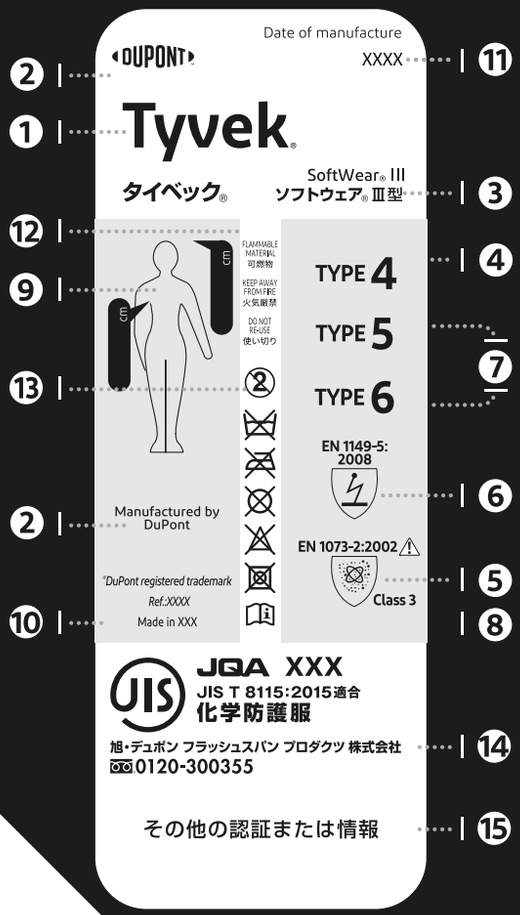
製造業者・総輸入販売元：
旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ 株式会社
〒100-6111 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

DUPONT
Tyvek®

DUPONT
Tyvek®

デュポン™
タイベック® ソフトウェア®

JIS T 8115:2015適合
化学防護服
旭・デュポン フラッシュスパン プロダクツ 株式会社
0120-300355



JP・Instructions for Use／取扱説明書

© 2025 DuPont. All rights reserved. DuPont™, the DuPont Oval Logo, and all trademarks and service marks denoted with ™, ℠ or ® are owned by affiliates of DuPont de Nemours, Inc. unless otherwise noted.

© 2025 DuPont. 無断複製禁止　デュポン™、デュポンオーバル・ロゴ、および™、℠、又は®表示のあるすべての標章は、別段の記載がない限り、DuPont de Nemours, Inc. の関連会社の商標又は登録商標です。

www.tyvek.co.jp

Ref.: IFUTY000J_JPSW_2504_01

サイズ	胸囲 (cm)	身長 (cm)	サイズ	胸囲 (cm)	身長 (cm)	サイズ	胸囲 (cm)	身長 (cm)
S	84 - 92	162 - 170	L	100 - 108	174 - 182	XXL	116 - 124	186 - 194
M	92 - 100	168 - 176	XL	108 - 116	180 - 188			

襟元ラベル表示内容

❶商標名 ❷製造業者 ❸モデル名 - ソフトウェア®I 型、ソフトウェア®II 型、ソフトウェア®III 型 ❹タイベック®ソフトウェア®III 型は JIS T 8115:2015 による化学防護服の分類：スプレー防護用密閉服（タイプ 4）に対応しています。❺ソフトウェア®II 型及び III 型は EU 規格 EN 1073-2:2002 に準じた放射性粉じんに対する保護性能を有します。＊放射線に対する防護性はありません。＊また、JIS Z 4809：2012 放射性物質による汚染に対する防護服に規定された密閉服に相当する防護性能を有します。 ❻デュポン™ タイベック®は帯電防止処理をしており、ヨーロッパ規格 BSEN 1149-1 に準じた静電気非帯電性を有します。❼タイベック®ソフトウェア®I 型、II 型、III 型は JIS T8115:2015 による化学防護服の分類：浮遊固体粉じん防護用密閉服（タイプ 5）、ミスト防護用密閉服（タイプ 6）に対応しています。❽ご使用の際は、必ず取扱説明書を確認してください。❾サイズをご確認の上、適正なサイズの化学防護服をお選びください。❿生産国 ⓫製造年月 ⓬可燃性のため、火気及び高熱にはご注意ください。着用時に、周囲が引火または爆発する可能性があると判断した場合は、直ちにその場から離れてください。⓭使い切り ⓮JIS 規格適合品・総輸入販売元 ⓯その他の認証及び情報

お手入れ方法

洗濯不可　洗濯は防護性能に影響を与えます（例：帯電防止剤は洗濯によって落ちることがあります）	アイロン不可	乾燥機不可	ドライクリーニング不可	漂白不可

安全上のご注意 必ずお守りください

誤った取り扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を、次の「危険」「警告」「注意」の 3 つの警告表示に区分し、説明しています。表示と意味をご理解の上、本文をお読みください。

⚠危険	取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが極めて高いことを示します。
⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性があることを示します。
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が健康を害するかまたは商品の性能に悪影響が生じる可能性があることを示します。

使用前情報

⚠危険

●暑熱環境下での作業や過度な作業によって、熱ストレス（ヒートストレス）が高まります。熱ストレスを緩和し、熱中症を防ぐために、着用前に十分な水分補給を行ってください。また着心地の良さを保つために、本製品の下に適切な衣服（吸水・速乾性の良い肌着など）を着用してください。長時間にわたる作業では、適切な頻度で休憩をとり、十分な水分補給を行い、作業負荷の調整、熱中症対策具の併用なども考慮してください。

⚠危険

●可燃性ですので、火気及び高熱から離してください。
●タイベック® ソフトウェア® を着用中に、引火または爆発する可能性のある濃度の可燃性ガスがあるところに故意に入らないでください。タイベック® ソフトウェア® を着用している時に、周囲が引火または爆発する可能性があると判断したら、即刻その場から離れてください。
●本製品は耐熱性や防炎性が無いため、熱及び火炎の防護には使用できません。火傷の恐れがありますので、火気や高温の近く、又は爆発の危険性がある環境下で使用しないでください。タイベック® ソフトウェア® は 135 度で溶融します。

⚠危険

●タイベック® ソフトウェア® はリミテッドユース（使い切り）を目的として設計されています。損傷、改造、または汚染後は着用できません。
●弊社はタイベック® ソフトウェア® の不適切な使用に関して、一切の責任を負うことはありません。
●極微粒子、有害物質の高密度液体スプレーや飛沫は、タイベック® ソフトウェア® より強固な強度やバリア性を必要とする場合がありますので、お選びになったタイベック® ソフトウェア® が作業に適していることを確認してください。

⚠警告

使用可能分野
化学物質の侵入防止を目的として、液体並びに粒子状の化学物質を取り扱う作業分野
・II 型、III 型は、サンプリング、汚染物質除去作業、解体作業等に適しています。
・I 型は、頭部の防護が不要な作業に適しています。

使用不可能分野
極微粒子、有害物質の高密度液体スプレーや飛沫を取り扱う作業
・I 型は、頭部の防護が必要な作業では使用しないでください。

●極微粒子、有害物質の高密度液体スプレーや飛沫は、タイベック® ソフトウェア® より強固な強度やバリア性を必要とする場合がありますので、お選びになったタイベック® ソフトウェア® が作業に適していることを確認してください。

素材のタイベック® は、下記の特性があります。
●抜群のバリア性能　●発じんはほぼゼロ
●軽く、やわらかく、通気する　●帯電防止加工済み
●引裂き・磨耗に強い

これらの特性を活かしたタイベック® ソフトウェア® は、下記の作業をはじめ、様々な作業環境でご使用いただけます。
●アスベスト除去　●ペイントスプレー作業
●焼却炉解体（ダイオキシン）　●農薬散布
●畜産業　●食品加工、その他

●本製品は、汚れや有害物質から作業者を守るため、また精密機械や工程を人間による汚染から守るために使用する化学防護服です。本製品は浮遊固体粉じんやミスト状液体化学物質に対する防護のために、物質の毒性や作業環境に応じて使用してください。化学物質の種類や濃度によっては本製品よりも優れた防護性能が必要となりますので、お客様の責任において、本製品が使用目的に適した防護服であることを判断してください。
●III 型：防護服の縫い目にテープが接着されており、フード付きで頭部も防護します。
焼却炉の解体（ダイオキシン）、アスベスト除去、ペイントスプレー作業、鉛の除去作業などに適しています。ミスト状液体化学物質、浮遊固体粉じん、スプレー状液体化学物質から着用者を防護するための全身化学防護服（タイプ 4、タイプ 5、タイプ 6）です。
● II 型：フード付きで頭部も防護します。
縫い目にテープを接着していませんので、スプレー状液体化学物質や液体化学物質の防護には適していません。ミスト状液体化学物質、浮遊固体粉じんから着用者を防護するための全身化学防護服（タイプ 5、タイプ 6）です。
● I 型：フードがついておらず、頭部を除く全身を防護します。
頭部の防護が必要な作業においては、フードを併用するか又は本製品の使用は避け、フード付きの全身化学防護服を使用してください。I 型は汚染物質除去作業、解体作業等には適していませんので使用しないでください。ミスト状液体化学物質、浮遊固体粉じんから着用者を防護するための全身化学防護服（タイプ 5、タイプ 6）です。
●液体又は粉じんの種類によってはより強固な防護が必要とされることがあります。I 型、II 型、III 型は、化学物質の種類や濃度によっては使用に適さない場合がありますので、弊社までお問い合わせください。

JIS T 8115：2015 による化学防護服の分類

タイプ3	液体防護用密閉服	タイケム® 2000 C、6000 F
タイプ4	スプレー防護用密閉服	タイベック®ソフトウェア® III型
タイプ5	浮遊固体粉じん防護用密閉服	タイベック®ソフトウェア® I型、II型、III型
タイプ6	ミスト防護用密閉服	

⚠注意

●防護服にマーキングする場合は、油性のサインペン等をご使用ください。

⚠警告

●呼吸用保護具が必要な環境では、適切な性能の呼吸用保護具（防じんマスク、送気マスクなど）を併用してください。

⚠警告

●防護服や個人用保護具（手袋、靴、呼吸用保護具、フードなど）の適切な組み合わせや、どの位の期間タイベック® ソフトウェア® がその防護性能や着心地の良さを保ち、過度なヒートストレスがかからぬように特定の作業に着用可能か、また再使用のために汚れを適切に落とすことができるか、等については利用者が判断してください。
●本製品を JIS T 8115 化学防護服または JIS Z 4809 放射性物質による汚染に対する防護服として使用する場合、取り扱う危険有害物質の有害性に応じた適切な性能の個人用保護具（手袋、長靴 / 靴・シューズカバー、呼吸用保護具、フードなど）を併用してください。その際、手首・足首・顔などの周りを密閉するために、本製品と個人用保護具との接合部（袖口・裾口・襟元・フード周りなど）やファスナーフラップ部分などに、不浸透性の粘着テープを使用し、取り扱う危険有害物質が通過する恐れのあるすき間ができないようテーピングをしてください。

⚠警告

●着心地の良さを保つために、本製品の下に適切な衣服（吸水・速乾性の良い肌着など）を着用してください。

⚠警告

●未使用の場合、保存の目安は購入後 3 年ですが、保管状態によって変わります。
●本製品到着時に、防護性能に悪影響を及ぼす懸念のある縫い目の異常や生地の損傷、ファスナー不良等の初期不良があった場合は弊社までご連絡ください。良品と交換いたします。

使用準備

⚠警告

●製品に不備な点がありましたら着用は止めてください。
●本製品を JIS T 8115 化学防護服または JIS Z 4809 放射性物質による汚染に対する防護服として使用する場合、取り扱う危険有害物質の有害性に応じた適切な性能の個人用保護具（手袋、長靴 / 靴・シューズカバー、呼吸用保護具、フードなど）を併用してください。手首・足首・顔などの周りを密閉するために、本製品と個人用保護具との接合部（袖口・裾口・襟元・フード周りなど）やファスナーフラップ部分などに、不浸透性の粘着テープを使用し、取り扱う危険有害物質が通過する恐れのあるすき間ができないようテーピングをしてください。
●本製品到着時に、防護性能に悪影響を及ぼす懸念のある縫い目の異常や生地の損傷、ファスナー不良等の初期不良があった場合は弊社までご連絡ください。良品と交換いたします。

⚠注意

●本製品のサイズ表示は、防護服本体に貼りつけてあります。サイズ対応表は、正しいサイズが選べるように実際のボディ寸法で表していますが、あくまでも目安です。
●個人差がありますので、実際に着用して身体にあったサイズを選択し、十分な動きが確保できる適切なサイズをご使用ください。

サイズは胸囲と身長によって 5 種類あります。

ボディサイズ　単位：cm

	胸囲	身長
S	～92	～170
M	92～100	168～176
L	100～108	174～182
XL	108～116	180～188
XXL	116～124	186～194

検査頻度及び検査方法

⚠警告

●使用前に、外観、破れ、ほつれなど防護性に悪影響を及ぼすような欠陥がないことを確認してください。
●ファスナーの動作が円滑であることを確認してください。
●使用中に防護服に損傷を受けた場合や、すり切れが起きた時は使用を中止し、破棄してください。

着脱手順

⚠警告

着衣
・着用の前に、ボールペンやバッジ、腕時計、アクセサリー類等は外してください。
・介助者と共に着脱を行ってください。
・ファスナーを開き、足を通し、その後腕を通してください。（ソフトウェア® III 型のみ、必要に応じてサムループをつけてください）
・取り扱う危険有害物質の有害性に応じた適切な性能の個人用保護具（手袋、長靴 / 靴・シューズカバー、呼吸用保護具など）を装着してください。
・フードをかぶってください。
・ファスナーを最上端まで上げてください。
・ファスナーカバーとあごカバーを両面テープでしっかり止めてください。（ソフトウェア® III 型のみ）
・本製品と個人用保護具との接合部（袖口、裾口、襟元、フード周りなど）やファスナーフラップ部分などに、不浸透性の粘着テープを使用し、すき間ができないようにテーピングをしてください。

脱衣
・防護服が汚染された場合は、外側に触れないように、外側が内側になるよう丸め込みながら静かに脱いでください。
・あごカバーとファスナーカバーを開き（ソフトウェア® III 型のみ）、ファスナーを最下端まで下ろしてください。
・フードや手袋を外し、本製品から腕や足を抜いてください。最後に呼吸用保護具を取り外してください。

⚠警告

●タイベック® ソフトウェア® は、下記条件において、保管してください。
・紫外線を避けることができる場所
・直射日光や風雨を避け、高温多湿にならない場所
・物理的な損傷（つぶれ、穴あきなど）が起きない場所